

大和川河道掘削残土を活用した 三郷町広域防災拠点整備の始動

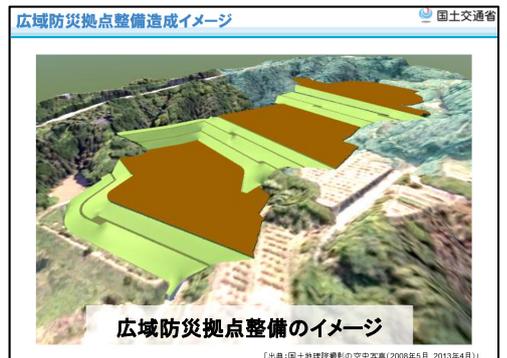
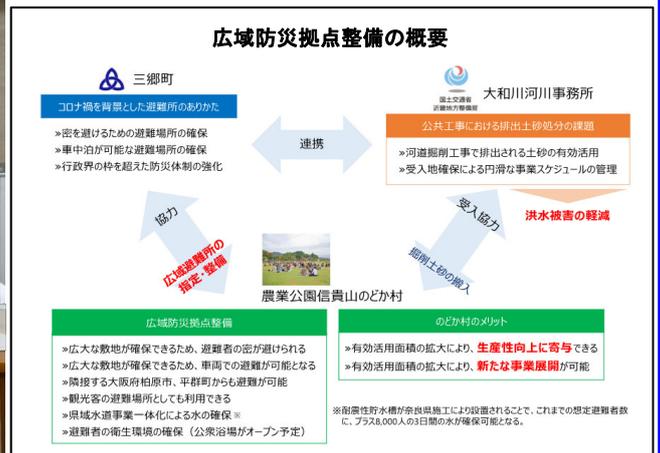
大和川河川事務所

令和3年3月30日（火）に三郷町が「三郷町広域防災拠点整備」の記者発表を行いました。三郷町広域防災拠点整備は、三郷町にある農業公園信貴山のどか村において、大和川の河道掘削等の建設発生土（約30万m³）を搬入し、その土砂を有効活用して防災拠点として整備するものです。なお、本整備は「大和川水系流域治水プロジェクト」に位置付けています。

概要

- 開催日時：令和3年3月30日（火）10：30～
- 開催場所：三郷町役場 第二会議室
- 出席者：株式会社農業公園信貴公園のどか村 代表取締役 奥田 哲夫、副社長 谷口 誠男
三郷町町長 森 宏範、総務課長 安井 規雄
大和川河川事務所 所長 白波瀬 卓哉、副所長 田村 友秀
- 概要：挨拶
概要説明（全体の事業概要と覚書締結の報告）
個別の事業説明（大和川掘削工事・三郷町広域防災拠点整備）
質疑応答、写真撮影

開催状況



主な発言

のどか村) のどか村が行う社会貢献として受け入れを決めた。地域振興、農業生産性の向上にも期待している。
 三郷町) 河道掘削土砂を受け入れることで水害を軽減できるだけでなく広域防災拠点整備や地域振興にも寄与できると思う。
 大和川河川事務所) 建設発生土の受け入れを快く受けいただき、計画的に河道掘削工事を進めることが出来感謝している。



【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所

〒582-0009 大阪府柏原市大正2丁目10番8号 TEL 072-971-1381